

新規採用教職員・看護師等医療職員

* 新入教職員をむかえ

各組合で加入呼びかけを実施

組合の仲間が増えています!

全大教HPや携帯電話からも組合へ加入できます!

※琉球大附属病院の関連記事は4面掲載



4月3日の昼休みに組合説明会を開催し、約100人のうち92人から組合加入の申し込みがありました。説明会は、医学部支部書記長が進行し、看護部長のメッセージ紹介、名大職組副委員長と医学部支部委員長の挨拶、組合の必要性をスライドで説明しました。先輩看護師に説明会への参加を呼びかけ6人が駆けつけくれました。役員など総勢23人で個別の質問にも対応しました。

教員オリエンテーションと事務系の新規採用職員研修では組合宣伝を行いました。数日間、教員の宣伝をしてきましたが、今回初めて当日に記入済の申込書を届けてくれました。

■名古屋大学

病院で多数、教員も



静岡大学では、年度初めの新任教職員研修の昼休みに組合ガイダンスを実施しています。今年度も新採用職員のガイダンス(4月3日)と新任教員のガイダンス(4月5日)を行いました。赤田前執行委員長長の熱弁のおかげで、職員では9人、教員では4人のお試し加入を頂きました。「お試し加入」とは6カ月間組合を満ちて正式加入の可否を判断してもらうという制度です。今年度の執行委員会では、お試しを正式加入に繋げたいと意気込んでいます。

■静岡大学

新任教職員へ勧誘



4月2日の早朝にお祝いの声かけと病院の先輩たちからのメッセージカードをプレゼントし、4月4日のオリエンテーション終了後に組合説明会を行いました。組合は、個人個人の力は小さくても「寄らば大樹」ということで繋がり合って協力して、長口勤手当実現など大学や病院に各種要求を訴えていける組織であると紹介し、医療事故のない安心出来る職場環境をつくるためにぜひご加入下さいとみんなが訴えました。組合説明会後、4人の方が加入して下さいました。

■京都大学

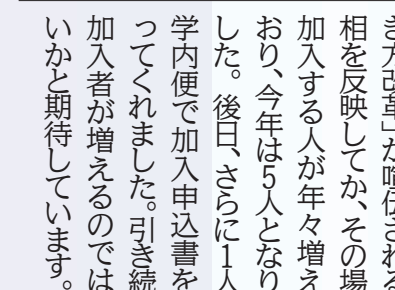
安心出来る職場環境を



4月3日、昼休みに新入職員約100人に向けて組合加入説明を行いました。簡潔に、就業規則は組合との話し合いの中で作られることや、待遇改善をするためには個人よりも組合で要求した方が効果は著しく大きい事などを説明しました。他院の夜勤手当を示しながら当院のそれを当ててもらうクイズ等も行い、話に興味を持ってもらえる工夫を凝らししました。次に、組合の支援によりパワーハラスメントが解決された事例を紹介しました。加入者は十数人と、昨年に比べ大幅に増加しました。この他教員への加入説明会では、2年連続複数人加入となりました。

■山口大学

昨年に比べ加入者増加



ここ数年、病院向け組合説明会は、病院オリエンテーションの昼休みに開催しています(今年は4月2日)。病院側の講演が終わると司会の方が、「このあとは自由参加ですが、組合の説明会があります」と言っ、マイクを渡してくれました。大部分の人が昼食のため退室していく中、組合活動の意義と成果を説明すると、20人ほどが残ってくれました。午後の部が始まる前に、新入職員が戻ってきたところで、再度同じ話を繰り返しました。結果、2人が組合へ加入しました。

■徳島大学

意義と成果を訴える

他方、教職員向けの組合説明会は、例年、大部分の人が残ってくれます。「働き方改革」が喧伝される世相を反映してか、その場で加入する人が年々増えており、今年は5人となりました。後日、さらに1人が学内便で加入申込書を送ってくれました。引き続き加入者が増えるのではないかと期待しています。

無期転換実現!

* 雇用の安定が図られました *

経験を生かして貢献したい

この度、人事担当者から「無期雇用契約転換申込書を提示され、提出するに至りました。これもひとえに組合の皆さんの粘り強い交渉のおかげと感謝致します。2013年に法改正がされ、雇止めのないに安んじられていた私達に「慣れた人」にいてもらなければ」の言葉を下さった、先生方の期待に応えるべく決意を新たにしました。同じ立場の方々にも法改正が改悪とならないことを切に願ってやみません

大島商船高専
増田晴江

組合のおかげと感謝

私は、本来であれば今春で今の職場の任期が満了になる予定でしたが、4月以降も働き続ける事が出来るようになりました。これもひとえに組合の方々が一丸となって声を上げてくれたおかげです。再就職したいへんで、不安もありましたので、同じ職場で働き続けることが出来るのは本当にありがたいです。これから今までの経験を生かして、皆さんのお役に立てよう貢献したいと思えます。

室蘭工業大学
佐野香織

全大教新聞

2018年 5月10日

第347号

【発行所】

全国大学高専教職員組合
(略称・全大教)[PDF版(全面カラー)]
http://zendaiyo.or.jp/?page_id=107

[電話] 03-3844-1671

[HP] <http://zendaiyo.or.jp/>[所在地] 〒110-0015
東京都台東区東上野
6-1-7 MSKビル7階* 組合員の購読料は
組合費に含まれて
います(一部30円)

今月の紙面

- 1 東北大学雇止め撤回求め仮処分、労委申立
- 2 近畿地区交流会を開催(4月21日)
- 3 全大教事務局からお知らせ
- 4 論壇「真の教育無償化を実現するために」
名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授
教育学部附属中学校高等学校校長 中嶋哲彦

「労働時間の適正な把握は使用者の義務!」
単組からのレポート
苦小牧工業高等専門学校
「いまこそ、原点に」
琉球大学医学部附属病院
「これからは沖繩は熱い」
わたしむこと